

水稲用初・中期一発処理除草剤

ゼータジャガー®

1キロ粒剤

狙った雑草は、逃さない。

プロピリスルフロン
ベントキサゾン
フェンキノトリオン

3成分

オモダカ
クログワイ コウキヤガラ



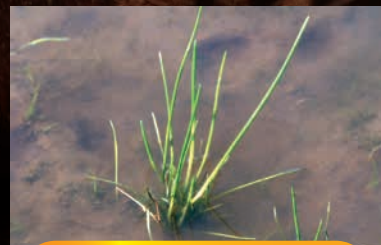
本剤は(公財)日本植物調節剤研究協会での
A-1S区分:難防除雑草一発処理(オモダカ・クロ
グワイ・コウキヤガラ)で判定を取得しています。



ノビエ4葉期まで処理可能!!



オモダカに優れた効果!!



クログワイに長期残効!!

◆3成分の一発剤 ◆ノビエ4葉期に優れた効果 ◆多年生難防除雑草に卓効



ホタルイ



ミズアオイ



コナギ



アゼナ

ゼータジャガー[®]1キロ粒剤

- ◆ 3成分の一発処理除草剤（フェンキソトリオン、プロピスルフロ、ペントキサゾン）
- ◆ 高葉齢のノビエ（4葉期）を始めSU抵抗性雑草に優れた効果
- ◆ 多年生難防除雑草オモダカ、クログワイ、コウキヤガラに高い効果

適用と使用方法

2021年1月現在の登録内容

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、エゾノサヤヌカグサ オモダカ、クログワイ コウキヤガラ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類 による表層はく離	移植時	1kg /10a	1回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ノビエ4葉期 ただし、 移植後30日まで			
直播水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ ミズガヤツリ、ウリカワ ヒルムシロ、セリ アオミドロ・藻類 による表層はく離	稲1葉期～ノビエ4葉期 ただし、 収穫90日前まで			湛水散布

主要雑草に対する使用適期

ホタルイ ヘラオモダカ ウリカワ	3葉期まで
ミズガヤツリ	草丈20cm以下まで
ヒルムシロ	発生盛期まで
オモダカ	ヘラ葉期まで
クログワイ	草丈15cmまで
コウキヤガラ	草丈30cmまで
セリ	再生期まで



本剤は（公財）日本植物調節剤研究協会でのA-1S区分：難防除雑草一発処理（オモダカ・クログワイ・コウキヤガラ）で判定を取得しています。

有効成分の総使用回数

フェンキソトリオンを含む農薬の総使用回数 2回以内

プロピスルフロを含む農薬の総使用回数 2回以内

ペントキサゾンを含む農薬の総使用回数 2回以内

上手な使い方〔散布量／10a当り1kg（1袋）〕

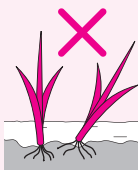
均平化作業・植付けはていねいに！

田面が凹凸していると薬剤が均一に広がらず、効果不良・薬害の原因になることがあります。



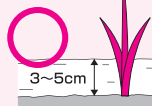
移植深度は適正に！

極端な浅植では根が露出し薬害原因となります。根が土壌中に隠れるよう、適正な移植深度に田植機を設定してください。



散布時の注意！

散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態（水深3～5cm）で散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。



散布後の注意！

散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は、落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。



使用上の注意事項

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの4葉期までに、時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するようにしてください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態（水深3～5cm）で、まきむらが生じないように均一に散布してください。また、極端な浅水や深水での使用はさけてください。
- 散布後3～4日間はそのまま湛水を保ち、田面を露出させないようにし、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化および植付け作業はていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ① 砂質土壌の水田および漏水の大きな水田（減水深が2cm/日以上）。
 - ② 軟弱な苗を移植した水田。 ③ 極端な浅植えの水田。
- 稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので使用しないでください。
- 著しい多雨条件では除草効果が低下する場合があるので使用はさけてください。
- 田植前に生育したミズガヤツリは、完全に防除してから使用してください。

- 散布田の田面水を他の作物に灌水しないでください。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合には十分に注意してください。
- いぐさ栽培予定水田では使用しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけてください。
- 夏期高温時の使用をさけてください。
- 水産動植物（藻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は水管理に注意してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。● ラベルの記載以外には使用しないでください。● 小児の手の届く所には置かないでください。● 空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

03R3C21Z43:ZS

2021年3月作成（全新企画社）

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCC GROUP

住友化学

〒104-8260 東京都中央区新川2丁目27番1号

お客様相談室 0570-058-669

農業支援サイト 農力 <https://www.i-nouryoku.com>

